

<p>国鉄改革完遂！ 当たり前の労働運動を 前進させよう！ JR 東海労に 結集しよう！</p>	<p>J R 東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地 N T T 054-284-3608 発行責任者 半場弘恭 2025年12月1日 No.9</p>
--	--------------------	-----------	--

## 東海道線設備点検による長時間運転見合わせ について「申第3号」で申し入れ「**運転見合わせ中 の乗務員の健康を損なわないよう待機時間及び休憩 時間を具体的に指示すること**」など要求！

11月5日、東海道線を走行中の列車のパンタグラフに損傷が見つかり、一部区間で約5時間にわたる運転見合わせが発生しました。さらに翌日6日にも回送列車のパンタグラフの損傷が発見され、始発から運転見合わせ午後1時過ぎに運転再開されるという事象が発生しました。平成20年には丹那トンネル内において、漏水防止板の剥がれが発生して、列車に接触する事象が発生しています。

会社発表によれば、石部トンネル内の漏水防止板の留め金具が垂れ下がり、パンタグラフと接触したとみられるとのことですが、漏水防止板の落下による衝撃や、火花による列車火災等、重大な事故にいたる危険がありました。また、長時間の運転見合わせにより乗務員への負担は相応なものとなりました。

地本は申第3号を11/27に会社に提出し、発生原因や対策、労働条件改善について、団体交渉を開催することを求めました。